

貸借対照表

2020年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,174,354	13,197,031	6,977,323
前払金	0	32,832	△ 32,832
仮払金	0	94,443	△ 94,443
流動資産合計	20,174,354	13,324,306	6,850,048
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	171,427,060	121,427,060	50,000,000
投資有価証券	162,782,167	213,102,920	△ 50,320,753
基本財産合計	334,209,227	334,529,980	△ 320,753
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	6,058,000	6,185,000	△ 127,000
役員退職慰労引当資産	2,663,000	6,738,000	△ 4,075,000
研修事業推進基金	45,000,000	45,000,000	0
特定資産合計	53,721,000	57,923,000	△ 4,202,000
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,612,260	1,977,300	△ 365,040
什器備品	390,965	1,139,586	△ 748,621
電話加入権	6,300	6,300	0
ソフトウェア	0	41,277	△ 41,277
敷金	5,646,240	5,646,240	0
その他固定資産合計	7,655,765	8,810,703	△ 1,154,938
固定資産合計	395,585,992	401,263,683	△ 5,677,691
資産合計	415,760,346	414,587,989	1,172,357
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,399,142	1,604,048	△ 204,906
流動負債合計	1,399,142	1,604,048	△ 204,906
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,058,000	6,185,000	△ 127,000
役員退職慰労引当金	2,663,000	6,738,000	△ 4,075,000
固定負債合計	8,721,000	12,923,000	△ 4,202,000
負債合計	10,120,142	14,527,048	△ 4,406,906
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	149,010,929	149,082,679	△ 71,750
(うち基本財産への充当額)	149,010,929	149,082,679	△ 71,750
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	185,198,298	185,447,301	△ 249,003
(うち特定資産への充当額)	45,000,000	45,000,000	0
正味財産合計	405,640,204	400,060,941	5,579,263
負債及び正味財産合計	415,760,346	414,587,989	1,172,357

正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益(一般)	459,047	534,839	△ 75,792
基本財産受取利息	708,050	561,057	146,993
金利調整償却額	△ 249,003	△ 26,218	△ 222,785
特定資産運用益	5,151	5,047	104
特定資産受取利息	5,151	5,047	104
受取寄付金	93,850,000	90,450,000	3,400,000
受取寄付金	93,850,000	90,450,000	3,400,000
雑収益	599	533	66
受取利息	599	533	66
経常収益計	94,314,797	90,990,419	3,324,378
(2) 経常費用			
①事業費	54,016,243	55,668,380	△ 1,652,137
役員報酬	5,940,000	4,440,000	1,500,000
給料手当	18,475,977	19,477,479	△ 1,001,502
臨時雇賃金	5,553,466	7,458,681	△ 1,905,215
退職給付費用	524,000	524,000	0
役員退職慰労引当金繰入額	267,800	315,000	△ 47,200
役員退職慰労金	110,000	0	110,000
福利厚生費	1,070,599	986,875	83,724
旅費交通費	4,387,571	5,068,671	△ 681,100
会議費	35,036	30,555	4,481
通信運搬費	1,069,933	935,290	134,643
減価償却費	481,211	649,646	△ 168,435
固定資産除却損	211,751	0	211,751
消耗什器備品費	441,554	170,302	271,252
消耗品費	732,228	802,597	△ 70,369
修繕費	0	37,800	△ 37,800
印刷製本費	422,193	543,596	△ 121,403
水道光熱費	502,209	522,767	△ 20,558
賃借料	5,131,776	4,942,701	189,075
渉外費	20,196	16,200	3,996
保険料	228,590	251,010	△ 22,420
諸謝金	984,309	805,685	178,624
租税公課	18,480	24,840	△ 6,360
支払手数料	207,236	258,190	△ 50,954
委託費	3,111,738	3,085,305	26,433
研修旅費交通費	1,723,163	1,732,652	△ 9,489
研修滞在費	629,769	564,944	64,825
報奨金	1,664,717	1,887,737	△ 223,020
新聞図書費	70,741	72,017	△ 1,276
雑費	0	63,840	△ 63,840
②管理費	34,647,541	34,634,569	12,972
役員報酬	15,361,398	13,761,864	1,599,534
給料手当	3,679,871	4,658,990	△ 979,119

臨時雇賃金	2,828,736	3,289,846	△ 461,110
退職給付費用	0	97,000	△ 97,000
退職金	33,000	0	33,000
役員退職慰労引当金繰入額	607,200	885,000	△ 277,800
役員退職慰労金	490,000	0	490,000
採用費	1,134,735	0	1,134,735
福利厚生費	773,930	835,561	△ 61,631
旅費交通費	1,002,625	1,396,263	△ 393,638
会議費	228,005	442,879	△ 214,874
通信運搬費	501,479	432,272	69,207
減価償却費	320,808	433,097	△ 112,289
固定資産除却損	141,168	0	141,168
消耗什器備品費	208,224	35,727	172,497
消耗品費	158,568	231,876	△ 73,308
修繕費	0	21,600	△ 21,600
印刷製本費	41,942	50,971	△ 9,029
水道光熱費	215,234	224,043	△ 8,809
賃借料	2,331,686	2,175,994	155,692
渉外費	917,147	1,313,461	△ 396,314
保険料	50,120	78,570	△ 28,450
租税公課	14,580	20,180	△ 5,600
支払手数料	435,230	470,500	△ 35,270
委託費	316,719	355,320	△ 38,601
研修旅費交通費	623,660	902,870	△ 279,210
研修滞在費	2,152,421	2,447,529	△ 295,108
新聞図書費	1,555	1,156	399
雑費	77,500	72,000	5,500
経常費用計	88,663,784	90,302,949	△ 1,639,165
評価損益等調整前当期経常増減	5,651,013	687,470	4,963,543
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,651,013	687,470	4,963,543
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	5,651,013	687,470	4,963,543
一般正味財産期首残高	250,978,262	250,290,792	687,470
一般正味財産期末残高	256,629,275	250,978,262	5,651,013
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	291,940	322,435	△ 30,495
基本財産受取利息	363,690	396,978	△ 33,288
金利調整償却額	△ 71,750	△ 74,543	2,793
一般正味財産への振替額	△ 363,690	△ 396,978	33,288
一般正味財産への振替額	△ 363,690	△ 396,978	33,288
当期指定正味財産増減額	△ 71,750	△ 74,543	2,793
指定正味財産期首残高	149,082,679	149,157,222	△ 74,543
指定正味財産期末残高	149,010,929	149,082,679	△ 71,750
III 正味財産期末残高	405,640,204	400,060,941	5,579,263

正味財産増減計算書内訳表

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

(単位:円)

	公益目的事業会計全般	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益(一般)	74,139	384,908	459,047
基本財産受取利息	323,813	384,237	708,050
金利調整償却額	△ 249,674	671	△ 249,003
特定資産運用益	5,095	56	5,151
特定資産受取利息	5,095	56	5,151
受取寄付金	56,310,000	37,540,000	93,850,000
受取寄付金	56,310,000	37,540,000	93,850,000
雑収益	0	599	599
受取利息	0	599	599
経常収益計	56,389,234	37,925,563	94,314,797
(2) 経常費用			
①事業費	54,016,243		54,016,243
役員報酬	5,940,000		5,940,000
給料手当	18,475,977		18,475,977
臨時雇賃金	5,553,466		5,553,466
退職給付費用	524,000		524,000
役員退職慰労引当金繰入額	267,800		267,800
役員退職慰労金	110,000		110,000
福利厚生費	1,070,599		1,070,599
旅費交通費	4,387,571		4,387,571
会議費	35,036		35,036
通信運搬費	1,069,933		1,069,933
減価償却費	481,211		481,211
固定資産除却損	211,751		211,751
消耗什器備品費	441,554		441,554
消耗品費	732,228		732,228
印刷製本費	422,193		422,193
水道光熱費	502,209		502,209
賃借料	5,131,776		5,131,776
渉外費	20,196		20,196
保険料	228,590		228,590
諸謝金	984,309		984,309
租税公課	18,480		18,480
支払手数料	207,236		207,236
委託費	3,111,738		3,111,738
研修旅費交通費	1,723,163		1,723,163
研修滞在費	629,769		629,769
報奨金	1,664,717		1,664,717
新聞図書費	70,741		70,741
②管理費		34,647,541	34,647,541
役員報酬		15,361,398	15,361,398
給料手当		3,679,871	3,679,871

臨時雇賃金		2,828,736	2,828,736
退職金		33,000	33,000
役員退職慰労引当金繰入額		607,200	607,200
役員退職慰労金		490,000	490,000
採用費		1,134,735	1,134,735
福利厚生費		773,930	773,930
旅費交通費		1,002,625	1,002,625
会議費		228,005	228,005
通信運搬費		501,479	501,479
減価償却費		320,808	320,808
固定資産除却損		141,168	141,168
消耗什器備品費		208,224	208,224
消耗品費		158,568	158,568
印刷製本費		41,942	41,942
水道光熱費		215,234	215,234
賃借料		2,331,686	2,331,686
渉外費		917,147	917,147
保険料		50,120	50,120
租税公課		14,580	14,580
支払手数料		435,230	435,230
委託費		316,719	316,719
研修旅費交通費		623,660	623,660
研修滞在費		2,152,421	2,152,421
新聞図書費		1,555	1,555
雑費		77,500	77,500
経常費用計	54,016,243	34,647,541	88,663,784
評価損益等調整前当期経常増減額	2,372,991	3,278,022	5,651,013
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,372,991	3,278,022	5,651,013
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,372,991	3,278,022	5,651,013
一般正味財産期首残高			250,978,262
一般正味財産期末残高			256,629,275
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	11,402	280,538	291,940
基本財産受取利息	55,473	308,217	363,690
金利調整償却額	△ 44,071	△ 27,679	△ 71,750
一般正味財産への振替額	△ 55,473	△ 308,217	△ 363,690
一般正味財産への振替額	△ 55,473	△ 308,217	△ 363,690
当期指定正味財産増減額	△ 44,071	△ 27,679	△ 71,750
指定正味財産期首残高			149,082,679
指定正味財産期末残高			149,010,929
III 正味財産期末残高			405,640,204

※貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計に記載しております。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備、什器備品及び無形固定資産・・・定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

役員退職慰労引当金・・・常勤役員の退職慰労金の支給に備えるため、当財団の定める規程に基づく期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	121,427,060	50,000,000	0	171,427,060
投資有価証券	213,102,920	4,642	50,325,395	162,782,167
小 計	334,529,980	50,004,642	50,325,395	334,209,227
特定資産				
退職給付引当資産	6,185,000	6,058,000	6,185,000	6,058,000
役員退職慰労引当資産	6,738,000	4,451,000	8,526,000	2,663,000
研修事業推進基金	45,000,000	0	0	45,000,000
小 計	57,923,000	10,509,000	14,711,000	53,721,000
合 計	392,452,980	60,513,642	65,036,395	387,930,227

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	171,427,060	(98,981,810)	(72,445,250)	-
投資有価証券	162,782,167	(50,029,119)	(112,753,048)	-
小 計	334,209,227	(149,010,929)	(185,198,298)	-
特定資産				
退職給付引当資産	6,058,000	-	-	(6,058,000)
役員退職慰労引当資産	2,663,000	-	-	(2,663,000)
研修事業推進基金	45,000,000	-	(45,000,000)	0
小 計	53,721,000	-	(45,000,000)	(8,721,000)
合 計	387,930,227	(149,010,929)	(230,198,298)	(8,721,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	6,300	0	6,300
建物附属設備	3,650,400	2,038,140	1,612,260
什器備品	2,369,475	1,978,510	390,965
ソフトウェア	353,800	353,800	0
敷金	5,646,240	0	5,646,240
合 計	12,026,215	4,370,450	7,655,765

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
【指定】			
京都府平成22年度第5回公募公債	20,014,308	20,176,600	162,292
熊本県平成27年度第1回公募公債5年	30,014,811	30,012,900	△ 1,911
【一般】			
第122回大阪府公募公債5年	43,998,027	44,028,160	30,133
第125回利付国債5年	6,002,267	6,006,660	4,393
奈良県平成27年度第1回公募公債	21,999,552	22,010,340	10,788
い第790号利附農林債	10,003,930	9,997,600	△ 6,330
福岡市平成28年度第1回公募公債5年	10,000,000	9,996,900	△ 3,100
第468回東北電力社債	20,749,272	20,695,600	△ 53,672
合 計	162,782,167	162,924,760	142,593

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産利息収入による振替額	363,690
合 計	363,690

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,185,000	524,000	651,000	0	6,058,000
役員退職慰労引当金	6,738,000	875,000	4,950,000	0	2,663,000
合 計	12,923,000	1,399,000	5,601,000	0	8,721,000

財産目録

2020年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	預金	みずほ銀行銀座支店	運転資金として	19,107,984
		三菱UFJ銀行東戸塚支店	運転資金として	1,066,370
流動資産合計				20,174,354
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金	みずほ銀行銀座支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	98,981,810
		みずほ銀行銀座支店	運用益は管理業務の財源として使用している	72,445,250
	投資有価証券	京都府平成22年度第5回公募公債	同上	20,014,308
		熊本県平成27年度第1回公募公債5年	公益目的保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	30,014,811
		第122回大阪府公募公債5年	同上	43,998,027
		第125回利付国債5年	同上	6,002,267
		奈良県平成27年度第1回公募公債	運用益は管理業務の財源として使用している	21,999,552
		い第790号利附農林債	公益目的保有財産であり、運用益は公益目的事業の財源として使用している	10,003,930
		福岡市平成28年度第1回公募公債5年	同上	10,000,000
		第468回東北電力社債	同上	20,749,272
	基本財産合計			334,209,227
特定資産				
	退職給付引当資産	定期預金 みずほ銀行銀座支店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている	6,058,000
	役員退職慰労引当資産	定期預金 みずほ銀行銀座支店	常勤役員の退職慰労金支払いの財源として積み立てている	2,663,000
	研修事業推進基金	定期預金 みずほ銀行銀座支店	公益目的事業での利用に充当する資産であり、公益目的保有財産である	45,000,000
	特定資産合計			53,721,000
その他固定資産				
	建物附属設備	BELISTAタワー東戸塚401号室入居工事他	公益目的事業及び管理業務で使用している共用財産である	1,612,260
	什器備品	BELISTAタワー東戸塚401号室サーバー1台	同上	390,965
	電話加入権	BELISTAタワー東戸塚401号室	同上	6,300
	敷金	BELISTAタワー東戸塚401号室	法人会計保有財産	5,646,240
	その他固定資産合計			7,655,765
固定資産合計				395,585,992
資産合計				415,760,346
(流動負債)			(共用負債)	
	未払金	日本年金機構 横浜西年金事務所	厚生年金保険料未払分	55,042
		第一生命健康保険組合	健康保険料未払分	33,350
		NTTファイナンス他2件	電話料金等の未払分	51,123
		第一生命カードサービス(株)	コーポレートカード使用の未払分	137,894
		(株)クレド他1件	派遣社員費用の未払分	771,083
		(株)ユニヴァ・ペイキャスト	クレジットカード売上サービス利用代の未払分	11,220
		(株)有隣堂	ネットワーク運用保守・事務機器の未払分	253,000
		第一リース(株)	再リース料未払分	66,137
		アスクル	事務用品購入未払分	15,362
		(株)ヒューマンテクノロジーズ	勤怠管理利用料未払分	3,080
		石井義久	交通費未払分	811
		田中将之	交通費未払分	1,040
流動負債合計				1,399,142


(固定負債)	退職給付引当金	職員に係るもの	職員3名に対する退職金の支払いに備えたもの	6,058,000
	役員退職慰労引当金	常勤役員に係るもの	常勤役員2名に対する退職慰労金の支払いに備えたもの	2,663,000
固定負債合計				8,721,000
負債合計				10,120,142
正味財産				405,640,204

監 査 報 告 書

公益財団法人 国際保険振興会
理 事 長 佐 藤 慎 一 殿

2020年5月8日

公益財団法人 国際保険振興会

監 事 椿 慎美 

監 事 河野 博 

私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの第8期事業年度の監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会等の会議に出席、又は、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

（1）事業報告等の監査意見

- ① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上